

広報のむら

野村地区まちづくり協議会
亀山市野村三丁目10-9
TEL 82-1449
✉ nomura1449@za.ztv.ne.jp
URL <http://nomura-mk.org/>
135号

地域に誇りと魅力を 感じるまちづくり

まちづくり 基本目標

四月二十一日(土)野村地区まちづくり協議会の総会(推進委員会)において、平成二十九年度の事業と決算報告、並びに平成三十年度事業計画と予算案が承認されました。

この事業計画の達成には、生産年齢人口の増加が続く野村地区の皆様のご理解と、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成30年度 事業計画書

1. 基本方針

発足後4年を迎える野村地区まちづくり協議会は、住民相互の絆を大切に、住民共通の願いの実現や、地域課題の解決を図るとともに、安全・安心・健康で住みよく、将来へ希望と生きがいを持てるまちづくりを目指すことを目的とする。

2. 事業の推進

野村地区まちづくり協議会は、これまで38年に亘るコミュニティ活動を基礎とし、今後更なる進化を計るべく、各部が相互に連携して円滑な事業の推進を図る。

更に、本年度は地域の将来像やまちづくりの基本方針を定める「野村地区まちづくり計画」を、全戸に配布し、全住民の進むべき方向性を定める。

尚、本年度から、市指導により、活動協力の計上が可能となる為、各部事業予算の枠内運用へ尽力をお願いしたい。

【総務管理部】

役員会、運営委員会、推進委員会を開催し、会の運営の基本を定め、渉外並びに予算の編成に当たると共に、各部の調整を図る。

広報の発行及び、ホームページの運営。

・若い世代との意見交流会(ワークショップ)の開催。
・まちづくり部員やサポーターの募集。
・まちづくり計画の策定及び改訂。

【教育文化部】

地域伝統の盆踊り・菊花展・農芸祭・文化祭等をますます発展させ、地域文化の向上と一層の振興を図り、地区住民の相互の結びつきを強め、より愛着のある地域づくりを図る。

【体育部】

運動会やグラウンドゴルフ大会を通して、三世代の交流と親睦を深めるとともに、地域住民の体力増進及び健全な精神の高揚に努める。

【青少年育成部】

地域に増え続ける青少年の健全な育成を図る為、子ども育成会・PTA及び小中学校と連携を取り、明るい家庭づくりや親子の触れ合いを深め、地域愛や他の人への思いの醸成を行う。具体的には、親子や三世代の交流事業(ナイター球技大会、もちつき大会)や、夏休み科学教室等を企画運営する。

【福祉部】

住民の健康管理、特に高齢者を対象とした健康教室を開き、介護予防や心の健康を呼びかける。また、福祉委員会や女性部の協力を得て敬老会を開

催し、地域老若のふれあいが豊かになるよう努める。福祉委員やボランティアの皆様による高齢者の見守りや、月一回の「いきいきサロン」・「びよびよサロン」の活動を行い、高齢者の生きがいづくりや、子育て支援を行う。事業の推進に当たっては、市及び市社協との連系を図る。

【女性部】

地域まちづくりに、女性としての役割と地位の向上を目指し、以下のふれあい事業の推進を図る。

青少年育成部と協同して、ラジオ体操や三世代交流。福祉部と協同して、敬老会や健康教室。地域住民と親睦をかねての研修旅行実施など、高齢者や子供たちとの交流を深め、高齢者の生きがいづくりや児童の健全育成に努める。

【防災・防犯部】

安全・安心で住みよいまちづくりをめざし、市役所、警察署や消防署等の協力を得て以下の事業を行う。

- ① 市防災安全課による市総合防災訓練(9/30)の対象地域に指定され、訓練活動の完遂を期す。
- ② 各地区の避難行動要支援者の見守りネットワーク充実を図る。
- ③ 学童や高齢者の交通安全対策の推進。
- ④ 野村地内の旧東海道の制限速度(30キロ)の周知と遵守。

【地域環境部】

歴史を感じる街づくり。
2100年以上の太古より今日まで、人々の営みが途切れることなく、野村地区の歴史遺産を、皆で学び保存継承すべく、講演会・見学会等を計画する。

又、改修工事が完了した旧佐野家は、市まちなみ文化財室と協力し、有効な活用方法を具体化していく。

② 三世代で楽しめる街。

竜川沿いの休耕田を活用し、三世代が楽しく遊べる「花街道づくり」を、毎月1回の整備作業で推進していく。昨年より「ホテル」調査を継続し、増殖に向けた竜川の環境改善を進めていく。

役員・専門部会紹介

会長 今西康隆
副会長 牧正吾
計 安藤克己
監事 水谷洋征
顧問 服部孝規
森下文勝
岡本公秀
中川勝之

◆ 総務管理部

部長 笹山霞
副部長 渡瀬孝久
部員 天野寛
岡本博
中川勝之
渡瀬晴夫
櫻井正登志
中村佳代子

◆ 教育文化部

部長 村山輝夫
副部長 関司賢司
部員 稲垣正弘
小林吉秋
高村茂拓
冬柴純
渡瀬士郎

◆ 体育部

部長 駒田正志
副部長 渡瀬晴夫
部員 浅沼正昭
伊藤光代
佐野秀子
宮本克美
平澤貴子

◆ 青少年育成部

部長 落合征幸
副部長 長谷川満
部員 浅田正雄
泊裕美
若林義信
河村美樹
林智恵
寺山美紀
森川泰充

◆ 福祉部

部長 山脇博
副部長 内田千恵子
部員 伊東米
欠田基
奥村彰
徳田剛
森口健治

◆ 女性部

部長 長谷川静子
副部長 関司悦子
部員 森下尚子
安嶋秀子
山脇敏子
渡瀬百合子
藤森まゆみ
河村美樹

平成30年度地域のお世話をさせていただく各委員の皆様をご紹介します!

民生児童委員 野村第一～第四・北野・野村住宅地区担当 渡瀬百合子
南野地区担当 服部厚子 野村第五・野村団地地区担当 奥村彰
主任児童委員 笹山ふみ子
市青少年補導委員 池村武人 浅田正雄
市防犯委員 横山正敏 坂謙一 前田大介
市スポーツ推進委員 佐野仁 市青少年育成指導委員 中尾正治
市青少年育成市民会議代議員 笹山霞(広報) 小林和治(育成)
横山正敏(非行防止) 長谷川静子(家庭)
福祉委員 ◎ 福祉委員会代表 藤森まゆみ
伊東米 服部厚子 若林貞子 水原浩子 千種田づ子 佐野秀子
小林悦子 関司悦子 森下尚子 櫻井とも子 谷敏子 安嶋秀子
渡瀬千恵 今西操 笹山ふみ子 高橋輝子 山脇敏子 徳田信子
西村芙美子 長谷川静子 渡瀬八千代 桜井さち子 駒田昌子
内田千恵子 岡田三枝子 植田美貴子 林厚子



教育講演会

「知って得する脳とおつきあい」

中央公民館長 野呂幸生氏

1月27日、恒例の教育講演会は、脳を活性化させ毎日を幸せに暮らせるお話しに、50余名の皆さんが集まりました。



脳を活性化させる「幸せホルモン」には、セロトニンとオキシトシンがあり、前者は脳をクールに保ち、心は安定、姿勢をよくする等の作用を持ち、後者は脳の疲れを癒し、気分安定、社交性や学習意欲の向上作用を持つ。幸せホルモンを増やすには、早寝早起き、朝日浴、運動と睡眠、スキんシップ、腸内環境の改善、豆類(納豆・味噌・ナッツ類)を多く食べる等がある。



毎日生体のバランスを安定化し、ストレスを緩和するため、家に閉じこもらず、家族・友人との交流、思いやりや親切心を絶えず持つことが大切とのことでした。

(青少年育成部)

健康教室

本年度の健康教室は2月22日「いきいきサロン」と共催で、当地区在住の管理栄養士 池村 敏子様を招き「楽しく健康でいきいきと」のテーマで約2時間講演をしていただきました。当日は約40名が参加し①食事を楽しくしていきいきと②筋肉維持でいきいきと③食のゲーム等の内容で実例を示しながら分かりやすく話して頂きました。



「野村レストラン」という店で食事をするという仮定のもとで、自分の食べた物を注文したとすると何カロリーになるかを計算し、日頃食べている量が自分にとって適量かどうかを自覚するいい体験ができました。受講者は、「食事の量と内容がいかにか大切に再認識するいい機会となった。」と語っていました。

(福祉部)

訪問活動

3月2日(金)当地区の80歳以上のひとり暮らし・ふたり暮らしの方への訪問活動で、今回は市販のあられを持って伺いました。お元気でおいしく暮らしていただきました。笑顔の毎日でありますように。お健やかに過ごしてください。

福祉委員は、隣近所に住む者として見守り活動・訪問活動・サロン活動等をおこなっております。(福祉委員会)



文化祭

野村地区文化祭が、3月4日(日)に好天に恵まれ盛大に開催されました。

絵画、写真、書、手芸、生花など118作品を出品頂きました。

本年度市民展で入賞された、当地区の皆様方の作品をはじめ、多数の作品は、本当に見事な観る人とその作品の表現が伝わってきました。幼児とグループ作品も見事でした。

昨年まで会場が狭いとの声もあつたので、今年度は会場のパネルのレイアウトを外側に設置し、センター部分から来場者がすべての作品を見渡せることができるスペースを設けました。来場者がお互いに語り合える交流の場になったと思います。

前日の会場の準備、展示などでお世話になりました皆様方にお礼申し上げます。作品の明細は以下の通りです。

生花 水谷栄子 若林千代 稲垣芳子

駒田昌子 渡瀬泰子 木下誠道

長谷川静子 中川百合子

若林みどり

書 今西南龍 桜井春花 池村敏子

小林ゆう奈 伊東米 石川ゆま

竹内はつ子 平澤優輝 平澤拓真

俳句 櫻井麗子 服田弘子 森下尚子

吉田詮子 井崎久美子

写真 谷 明冬柴 純 伊東靖男

伊勢型紙 岡嶋恵美子

刻字 平田英也

手芸 敏子 佐野秀子 櫻井さち子

伊藤光代 欠田一美 内田きぬ

小林悦子 櫻井けいこ 齋東みき子

櫻井香代子

ペーパークラフト 森下尚子

吊り飾り 伊藤光代 関司悦子

紀行文 冬柴 純

水墨画 渡瀬真弓 渡瀬涉二

つまみ絵 山脇敏子 平澤恵美子

水彩画 嶋野恵美 櫻井正登志 欠田一美

服部 泰

編み物 櫻井さち子

日本画 松田純一 櫻井弘之

彫刻 西 妙子 渡瀬泰子

洋画 藤縄正博 中西 勝

洋裁 岡本笑子

工芸 櫻井 昇 山脇 博 渡瀬士郎

石川たつ子

短歌 岡本たへ子

刺繍 若林和子

ツールペイント 本田通子

アート文字 平田治子

絵手紙 中川百合子

アクリル 竹尾千寿子

折り紙 森川章子

ぴよぴよサロン 年中活動のパネルと

幼児15名の作品 お雛様

第三愛護園 はり絵13名でお雛様

折紙 年長・パンダ、年中・ぞうさん

小春日和 はり絵、季節を感じる日々と

春うらら、9人

野村きぼう苑 はり絵、富士山1点と

絵画8点

(教育文化部)



平成 30 年度活動費予算書

収入の部 (単位 円)	
科目	予算額
市交付金	959,000
他の補助金	0
地元負担金	346,800
繰越金	590,516
その他助成金	160,000
雑収入	100,000
合計額	2,156,316
支出の部 (単位 円)	
科目	予算額
事業費	1,198,000
事務費	110,000
消耗品費	140,000
保険費	50,000
会議費	30,000
負担金	20,000
積立金	10,000
予備費	598,316
合計額	2,156,316

平成 29 年度活動費決算書

収入の部 (単位 円)	
科目	決算額
補助金	953,000
補助金	1,218,000
地元負担金	346,600
前年度繰越金	446,150
その他の助成金	160,000
雑収入	378,979
合計額	3,502,729
支出の部 (単位 円)	
科目	決算額
事業費	1,335,448
事務費	117,340
消耗品費	120,226
保険費	45,500
会議費	11,830
負担金	30,000
積立金	10,000
予備費	1,241,869
合計額	2,912,213

会計報告

平成 29 年度積立金決算書
前年度繰越金 924,217 円
本年度繰入 10,000 円
雑収入 8 円
本年度支出 0 円
差引合計額 934,225 円
(平成 30 年度へ繰越)

平成 29 年度指定管理料決算書
指定管理料 3,051,000 円
執行額 2,987,229 円
市返還額 63,771 円

7月～9月行事予定

- ☆ナイター球技大会 6月
- ☆夏休み科学教室 8月
日程は青少年育成部会終了後お知らせします。
- ☆夏休みラジオ体操
7月23日(月)～31日(火)頃
- ☆盆踊り大会
8月6日(月)
- ☆敬老会
9月14日(金)

※決定次第、回覧でお知らせします。



センター使用の申し込み

申請書  について

4月から、まち協ホームページでセンター空き状況を、ご覧いただけるようになりました。

センターの使用は、原則無料です。ただしピアノ使用の場合は、使用料 300 円をいただきます。

使用日の前日までに、申請書記入・捺印の上お申し込みしてください。

詳しい内容は、センター使用規定にもとづきます。